

令和4年度第2回大分県地域職業能力開発促進協議会 議事概要

日時：令和5年3月14日（火） 14:00～15:30

場所：大分労働局 第一会議室

【出席者】

学識経験者	市原 宏一	大分大学経済学部教授
事業主団体	小野 賢治	大分県商工会連合会専務理事
	神 昭雄	大分県中小企業団体中央会専務理事
労働者団体	藤本 雅史	日本労働組合総連合会大分県連合会事務局長
職業訓練機関	山下 麻由香	一般社団法人大分県専修学校各種学校連合会会長
	法華津 敏郎	大分県職業能力開発協会専務理事
	竹内 一茂	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 大分支部支部長
職業紹介事業者	松田 康	株式会社建築資料研究社大分支店支店長
	小野 加織	公益財団法人大分県総合雇用推進協会常務理事
行政機関	木内 直道	大分県商工観光労働部雇用労働政策課長
	松田 司	大分県教育庁高校教育課指導主事（代理出席）
	中山 晶彦	大分労働局長

【議事次第】

1. 開会
2. 委員紹介
3. 議長選出
4. 議事
 - (1) 公的職業訓練の令和4年度実施状況について
 - (2) 令和5年度大分県地域職業訓練実施計画（案）の策定について
 - (3) 質疑応答及び意見交換
 - (4) 公的職業訓練効果検証対象分野の選定について
 - (5) その他
5. 閉会

【議事要旨】

(1) 公的職業訓練の令和4年度実施状況について

大分労働局、大分県、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構大分支部より令和4年度（令和5年1月末）の公共職業訓練、求職者支援訓練に係る受講者数、開講コースの充足数、就職率などの実績及び実施状況について説明。

(2) 令和5年度大分県地域職業訓練実施計画（案）の策定について

大分労働局、大分県、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構大分支部より令和5年度大分県地域職業訓練実施計画（案）の説明。

- ① デジタル分野等、成長が見込まれる分野における人材育成に重点を置きつつ実施。人手不足分野等求人ニーズを踏まえた効果的な訓練の設定、および地域ニーズに対応した訓練の設定にも努める。
- ② 大分労働局、大分県、機構大分支部が公共職業訓練と求職者支援訓練の訓練規模、分野、時期等について一体的に調整を行うことで、訓練実施者を確保し、適切な職業訓練機会の提供と受講生の確保に努める。
- ③ 求職者支援訓練の実績を踏まえた見直し（中止となる割合を改善）
- ④ 公的職業訓練に加え、デジタルや半導体、農林水産業等成長分野に関するリスクリングの推進を図り、地域に必要な人材の確保に取り組む。

(3) 質疑応答及び意見交換

《委員より出された主な意見・要望及び回答》

- ・ デジタル推進人材の育成の方向性についてどのように考えているのか。
→ デジタル分野重点化の観点からIT、WEBデザイン関連の資格取得を目指すコースの設定を推進していく。
- ・ デジタル推進人材の育成と一括りにされても産業、業種の違いがある中で、どこから手をつけるべきか中々イメージできず漠然とした感じとなっている。
- ・ ワーキンググループの構成員に効果検証対象分野の専門家の参入を求めているかどうか。
→ 今後、検討していく。
- ・ リスクリングについて言葉が上滑りにならないように丁寧に説明する必要がある。中身の見える、また、県民目線で実行するべき。
- ・ リカレントとリスクリングについて、どのような違いがあるのかよく理解されていないのでは。

(4) 公的職業訓練効果検証対象分野の選定について

大分労働局より適切かつ効果的な職業訓練を実施していくため、個別の訓練コースにつ

いて訓練修了者等へのヒアリング等を通じ、訓練効果を把握・検証し、訓練カリキュラム等の改善を図ることを目的として、地域職業能力開発促進協議会に設置する「公的職業訓練効果検証ワーキンググループ」について説明。

また、令和5年度における検証対象分野の選定に係る協議を行った結果、「デジタル分野」を提案し、承認を得た。